

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議ではホームの行事や近況の報告を行ない、参加メンバーによる意見交換を行っており、年々情性的になっており、内容に斬新さや意見交換する内容の焦点化を図る必要性がある。	運営推進会議の議題の内容の見直しを行う。 また、運営推進会議を通して、むつみ苑の認知症ケアについてより深く知ってもらい、意見交換を行う。	運営推進会議の議題に毎回ホームで実施しているケアの内容を「入浴」や「食事」等のテーマごとに議題に取り上げることで、ホームで実施しているケアをより知ってもらうこととテーマを絞ることで活発な意見交換を実施する。	12ヶ月
2	5	外部評価の結果について、家族や行政に対し報告にとどまっていた、評価結果を十分に活用できていなかった。	外部評価の評価結果をもとに家族や行政の担当者との意見交換や行政が事業所に期待する役割等について認識し、取り組んでいく。	外部評価の評価結果を行政の担当者の方に提示し、意見を仰ぎ、今後の運営の在り方について管理者及全職員で検討し実施する。	12ヶ月
3	54	入居者の居室環境について、家族に持ち込み品については委ねているが、本人の落ち着いた居室環境作りが実施できていないことがある。	入居者一人ひとりの落ち着いたような居室環境について検討し、家族の理解と協力を得ながら実施していく。	入居者一人ひとりの居室作りにおいて、家族の協力を得ながら、苑にあるものを活用して、ケアの一環としてとて取り組んでいく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。